_

4

間関係論を学び、コミュニケ

で苦い経験があるから」た。若い頃、実際に人間

実際に人間関係

対話も重要。「試合や練習後自身のプレーを振り返る自己

との対話だけでなく

の自己対話により頭の中を整

うより人間関係に興味が

える立場になったという。

講義では、

実際に学生同士

さに気付き、これを専門に教

きます」

松田教授は、

-ションが果たす役割の大き

_

<u>=</u>

授業をする松田教授

り、コーチングの理論実習なトレーナーの資格を取得した 流通経大で体育の教員免許や

スケ部のコーチに就任した。

なく「

ム」に育てよ

功もない。「学ぶためにも必を起こさなければ、失敗も成

? 「プレーヤーにコーチのうと考えた。その違いは何か

権限を委譲することです。

正

の高い大学生活を送ってほ

アクションを起こして質

ムになってほしいと思うよう しく合理的に自走できるチ

、選手へのアプ」。目的が変わ

が好きで、

幅が広がります」

化が生まれた。流口ーチに大きな変

わる仕事を目指している学生

大の大学院に進むと同時にバ

年齢の近い後輩を指導する立

- ル部のコーチでもある。 小谷究准教授はバスケット

めていた小谷准教授は、日体学生時代にマネジャーを務

ではダメだと思ったんです」。 たこともあります。このまま

以降は「強いチー

アクションを」

人気が高い

知識を学びたいと思う学生に

意した。「自分はコー

のではないかと感じ

学生を目指す高校生に向けた

小谷准教授から、学生や大

にかくアクションを起こそう アドバイスがある。それは「と

ということ。アクショ

ころで指導法を見直そうと も聞いてもらえなくなったと

れられる。

でも、こうしたコーチ論に触

う。選手との間に溝ができ、 てしまうこともあった」とい 指摘をしたり…厳しく当たっ

話

グ概論」

のミスに対し、きつい言葉で

流通経大は、どのような先生が、 るのでしょうか? 流通経大スポー スポーツ健康科学部スポーツコミュ 先生にインタビューして記事を書き



第3種郵便物認可

今回登場するのは龍崎孝教授(60)松田哲教授(57)小 対授(40)の3人。学生が伝える「先生の魅力」です。

となる「スポーツコミュニケー流通経大には、日本で唯一 ーション論」などの授業を行 教授は同学科で「コミュニケ ・ション学科」がある。松田哲

学を学ぶようになっ 学部で講義を受けてから社会 要な要素ととらえている。 流通経大の卒業生で、

る」と、学生にとって将来に重社会に求められる人材とな |位にくる。 どうコミ ンョンを取るかで、 経済

学生同士で会話

ョン論、教育社会学、スポーツ社会学 教授 9)コーチング(訊〈コミュニ 自己決定を促すコミュニケーション

授は るようになる学生も多い 個人競技者にもコミュニケー 「団体競技だけでなく、 ツコミュニケー

せ でも初対面の人と自然に話せ 法を学ぶことで、 なる。相づちや表情などの技 ィルを元に会話をふくらまに準備した質問事項やプロフ 話す人を変える。初めは事前 ってきた学生が多い。松田教ン学科には、スポーツに関わ プの数字で相手を決め、 で会話をしてもらう。 慣れるとフリ 実際の生活 ショ

学び、 たらしてくれる領域かもし ションは、

す」。コミュニケーションを身につける必要がありま 々が興味のある分野へと進ん (き)く力』(たずねるの意) 未来に明るい兆しをもいっとは、今の社会に必要 さらにマネジメント (耳を傾ける意)や『 今、話す力以上に『聴直接話す機会が減少 スポーツコミュニケ コーチングなど個

取材メモ **図田駅**豆 (3年) 私は講義で学んだコミュニケーションを実生活でも生かしています。例えばアルバイトで下級生が話し相手なら、先に話しかけるなどしています。相手の話を

新聞➡T>➡教授 つ。最初は毎日新聞社で主龍崎孝教授は異色の経歴を その後、TBS(東京放送) などの取材をして活躍した。 の首相官邸や自民党、外務省

丁BS(平28)3

持つ。

思いました」と語った。 分のやり方でやっていこうと 政界をはじめ、

す」と説明した。55歳で初め可能性があると考えたんで 記者として

て、「実際に学生がどう思っ禍における国の対応についる。例えばコロナ だが、龍崎教授にとってはつる。まったく違う仕事のよう 学以外での活動も続けて テーターを務めるなど、 また、現在もテレビでコメ

学生と触れ合う機会に社会経 いう方向にもっていきたい 学生を、そう

0 一般の方々の目線でもっと分 る。 しても「メディアに興味のあ生の楽しみです」。学生に対 る学生のやりたいことやゼミ ら実社会の空気を感じられ と話していた。 化する体制を早く整えたい 組があればと思っている。 いく寺子屋やゼミのような番 かりやすく、 での研究が将来の仕事と一 龍崎教授の授業にはそ を本にもしたいし…こ分の取材してきたこと ろうと考えることが れから何ができるのだ

大学にいなが

い。視野が広がり、仕事の。あとは語学力を磨いてほ。かとは語学力を磨いてほし スポーツに関

冒里官(3年)「実際に龍崎先生がテレビ出演をされる際にスタジオで取材をさせていただき、あらためて龍崎と実感しました。他の学生に聞いても、龍崎先生は幅広い 先生のご活躍を実感し 知識と経験があり、それを学生に教えて が多くありました」

ている。バスケ部だけでなく、く精神面のサポートにも努め 小谷准教授の授業「コーチン 「コーチング演習」

通経大の教授に就任している。 境で新しいことをしたほうが教授は「この会社でやれるこ 転身した理由について、 マスコミから大学教授への い 材が必要か。どんなことがで こうる人が、仕事の世早で…… きる人が、仕事の世早で…… 理解している。 ションを学ぶメリット

それを経験的に つながることが 学教育と政治…異なる世界 させたこともあります」。 いた生の声をコメントに反映 でこうぎょうでは欠落していると思

今後の目標は「政治の話を 視聴者と考えて 「おもしろい

◆紙面制作を担当した流通経大のメンバー 青山百花、天田裕紀子、内田采良、大澤隼太、押切大晟、高田信仁

理でき、次に生かすことがで 社会人になっても役立つと ーション力を高めること、田教授は、学生がコミュ 「SNSの発達

聞き出す際の質問の仕方、相手の返事をイメージして会話するなど、 とても役立っています」

、スポーツ健康科学部スポーツコミュニケーション学科の学生が自ら取材して記事を書きました はもとよ で活躍。多くのプロスポーツ選手も輩!3回の男子ラグビー部、東京新大学80はもとより、公務員、教員など多方面!男子サッカー部、関東大学リーグ優勝の4万人を超える卒業生は、ビジネス界!出している。17年度大学選手権優勝の れる。

れる。龍ケ崎キャンパスは茨城県龍ケライアスロン部などの部活動も注目さ本学生選手権18年度男子団体優勝のト本学生選手権19年ので、日年度秋季リーグ優勝の硬式野球部、日年度秋季リーグ優勝ので、日本では、日